

事務事業名 不法投棄対策事業

出力日：令和02年03月19日

キーコード：1004

施策：	23	循環型・低炭素社会の構築	財務コード	01040201-04-00
基本事業：	04	不法投棄の防止	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	不法投棄された件数		担当課	環境課
			担当係	環境保全・廃棄物



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	~		新規・継続	継続	会計区分			実施計画	
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
市全域			不法投棄警告看板・監視カメラの設置 警告看板については、地域からの依頼に基づき配付。 監視カメラについては、不法投棄多発地帯に設置。 不法投棄物の撤去 発見者から不法投棄物の連絡を受け、職員若しくは業者が撤去に行く。 県道などへの不法投棄については、道路管理者に連絡している。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
不法投棄をなくす。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	29年度 実績	30年度 実績	01年度 当初	02年度 要求	03年度 計画	04年度 計画	目標
不法投棄箇所のパトロール回数		回	116	101	100	100			100
5. コスト									
事業費		計	千円	492	533	691	662		
		国	千円	0		0	0		
		県	千円	0		0	0		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他 一般	千円	492	533	691	662		
正職員人工数		人工	0.3	0.3	0.3	0.3			
正職員人件費		千円	2,399	2,427	2,420	2,396			
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	2,891	2,960	3,111	3,058			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	類似案件が見られ、頻繁に投棄される箇所については、パトロールの回数を増やし、状況把握に努めた。								
どちらかといえばあがっている									
あがっていない（停滞・低下）									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は大	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）			改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了		
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）									
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望） 不法投棄件数の増大から不法投棄対策事業を立ち上げ、ごみの撤去及び監視カメラ等による不法投棄防止に努めている。									
備考・特記事項 or 進行管理欄									